



たかくだより

スローガン

『未来に向かいともに歩み続ける高久の子』



No. 11

令和5年3月1日発行

文責：校長 伊藤いつみ

TEL 0287-62-0425



学校教育目標

○自ら学ぶ子 ○人を大切にする子 ○進んでトライする子 ○つながり高め合う子



一年間の締めくくいの月です 心を育て、次年度に向けて準備します。



三寒四温と言いますが、少しずつ春の訪れを感じています。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

2月は命の週間があり、命についてたくさん学んできました。道徳の授業では命に関するテーマを教材とし、各教室でも全校道徳でも、子どもたちは熱心に自分の考えを伝えていました。

また、先生と子どもたちの学習だけでなく、講師をお呼びしたり、読み聞かせをしていただいたり、保護者の方に学年部会行事でお話いただいたりと、様々な形で命について考えることができました。心を育てた一週間になったと思います。裏面の記事のほか、学校ホームページに詳しく掲載しましたので、ぜひ御覧ください。

学校は年度末を迎え、学年のまとめの時期として学習の復習や教室の整理を行っています。

残り一か月、国から出されたコロナに関する対応は変わってきましたが、予防対策はきちんと行って次年度に向けて準備していきます。



全校道徳では、命について芭蕉っ子班で話し合いました。

高久の風 No.11

教えてくださいました。

君島さんの御自宅には、二宮尊徳が説いた「報徳訓」の掛け軸（尊徳の肖像画も同刷）があり、後日持参してくださいました。100年以上前のもので、日光市にある二宮尊徳記念館では、こうした「報徳訓」掛け軸の存在を知らなかったそうです。

学校の二宮尊徳像の台座の表には、この「報徳訓」（漢文版）が刻印されています。成人した尊徳が説いた教えなので、石像も薪を背負った少年時代の姿ではなかったということが分かりました。

君島さんは、現在のあたごハイツに校舎があった昭和30年代(第17代平野久校長先生の時)に、この石像を毎日目にしていたそうです。

「高久の風」をきっかけとして、昔の学校の様子を知ることができることは、大変ありがたいです。今回は、朝鮮桜の続報です。

2月13日、「命の週間」の初日に、下瀬縫にお住まいの君島一郎様がいらっしゃいました。

君島様は御年80歳で、1月号の「高久の風」を御覧になって、二宮尊徳像について御存知のことを



君島さん所有の掛け軸



報徳訓 上:書き下ろし 下:漢文

命の週間 2/13~17

命に関するお話 2/14

人権擁護委員であり、『なすばあ』として語り部活動をされている井上二美子さんから、命のお話を伺いました。

低学年は「いつでも会える」という本の読み聞かせと、昔話の「おには内」の語りをしてくださいました。高学年は100歳まで見立てた人生時計を使って、寿命や命の長さ、仕事についても話されました。最後に「キジも鳴かずば」を語ってくださいました。いずれも、人の命をしっかりと考えた1時間になりました。



寿命についてお話してくださいました。



2年教室での読み聞かせ

読み聞かせ 2/15

今回の読み聞かせは、全ての学年で命に関する本をボランティアの皆さんに選んでいただきました。

1年生「おへそのあな」「アリがダンスをおどったら」

2年生「いのちのまつり」「いのちのバトン」

3年生「おぼえていろよ」「おおきな木」

4年生「いのちのおはなし」

5年生「あなたの小さかったとき」

6年生「いのちのおはなし」「かみさまからのおくりもの」

どの学年も、集中して聞いていました。

命の集会 2/16

朝の活動の時間に、那珂川北部漁業協同組合の小林孝好さんから、「魚を通した命の大切さ」と題してお話を聞きました。ヤマメを卵から育てて稚魚になり、川に放流するまでを、映像や動画を示しながら分かりやすくお話してくださいました。

漁協さんの保護・放流活動を継続して実施することで、命がなくなり、多様な生物環境を維持していることが分かりました。



ヤマメは余笹川にも放流されています。



赤ちゃんの人形を使っでの説明

5年部会行事 2/17

保護者で助産師でいらっしゃる根本美帆子さんから、「人のたんじょう」として、親子で命の始まりから、胎児の成長、出産についてお話を聞きました。受精卵の大きさを実感したり、ドップラーで心音を聞いたり、赤ちゃんの人形を抱いたり、体験を通しながら学ぶことができました。御家族の思いに触れ、命について考える大変素敵な時間でした。

部会行事の前には、保護者の方が「あなたが生まれたときのこと」のテーマで、親学習プログラムを実施しました。

第5回プレゼンフェスティバル in 那須

那須町では、子どもたちのプレゼンテーション能力を育てることを目指して、プレゼンフェスティバルを行っています。今年が5回目となりますが、コロナ禍の影響で昨年度、一昨年度はYouTubeでの配信でした。今年が町文化センターの大ホールで観客を入れての開催となりました。本校からは、3組4名の3年生が出場しました。スクラッチやマイクラフトといったプログラミングソフトを使って、那須町の観光や農作物についてPRしたり、想像の旅を表現したりしていました。創意工夫あふれた作品と発表で、多くの人から称賛されていました。本当に素晴らしい発表でした。

3月の行事予定

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1日(水) 読み聞かせ・安全点検 | 17日(金) 卒業式 |
| 2日(木) 清掃移動日 | 22日(水) PTA総会・図書整備 |
| 3日(金) 卒業式会場準備 PTA理事会 | 24日(金) 修了式 |
| 9日(木) 後援会計監査・常任理事会 | 25日(土) ~学年末休業 |
| 10日(金) 教室ワックス塗布 | |
| 13日(月) 卒業式予行 後援会表彰 | 4月10日(月) 始業式 |
| 16日(木) 6年修了式 卒業式準備 | 12日(水) 入学式 |

